




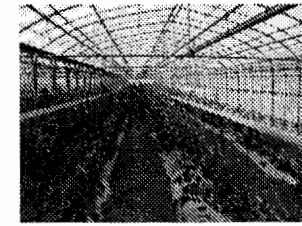


重点取組名	地域農業及び農村のリーダーとなる人材及び組織の育成
普及活動担当	大城和久 沖縄県南部農業改良普及センター 普及企画課担当
主要な活動地域・対象農業者	沖縄県 南城市知念(旧知念村) 久原集落 久原地域農業・農村活性化協議会 21名を中心とした集落全体
取組結果・成果 <取組みのねらい>	<p>農村集落の自主的な活動を促進するため、地域リーダーが企画・運営した活動への総合的及び濃密的な支援及び農家所得の向上を図るため、野菜・果樹等の栽培技術を高め、農業生産組織や区の各種組織などを網羅した村づくり活動の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化の推進母体「農業・農村活性化協議会」での実践活動の計画協議と進行管理 ～ 集落ビジョン「<small>みな</small>皆し <small>ちゆく</small>創らな! <small>しま</small>海と花と農業の集落 久原」の策定と計画目標達成への取り組み協議 ～ ・3プロジェクト班(野菜、果樹生産振興班、集落環境整備班)での月例活動の取り組み強化 ～ 農業技術実証展示ほの設置による地域農業振興への寄与 及び 集落内の各種組織を網羅した集落内クリーンアップ活動の定例化 ～ ・先進地域の取り組み活動を研修し、わが集落への活動強化を促した。 ～ 他地区のむらおこし活動の優良事例に学び、地域活性化のヒントと人材の育成確保について学ぶ ～
連携機関、協議会等	久原地域農業・農村活性化協議会（地域リーダー、市町村、JA、農業改良普及センター等）
取組の特徴や取組に際しての工夫	<p>・如何に集落を動かすか！ →①地域リーダー（各種組織の長、指導農業士、農業委員など）の結集 ②地域ビジョンの策定 ③地域評議委員会との連携強化 ④行動計画の実践と評価 ⑤組織活動の見届け H17年度までに①～④に取り組んできた。H18年度は最終段階の④～⑤についてさらに支援を深めていく予定である。 【活動状況】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>(集落ビジョン策定へ向けての協議) (美化活動で普及指導員が講師となる) (地域の子供達との交流会)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>(美化活動で集落内に花が多くなった) (先進地域の美化活動事例を研究) (展示ほによる生産技術の向上)</p>
【参考】	